

令和元年度第一回佐倉市文化財審議会会議報告（要録）

日時：令和元年7月7日（日曜日）14時00分～16時30分

場所：佐倉市役所 1号館3階会議室

○出席者

委員長 濱島正士  
副委員長 樋口昭  
委員 金丸和子  
委員 高見澤美紀  
委員 長典子  
委員 是澤博昭  
委員 高橋龍三郎  
委員 原正利  
委員 遠山成一

○事務局出席者

文化課  
課長 鈴木千春  
文化財班  
主査(班長) 事務局 富美子  
学芸員 日暮冬樹  
主任主事 須賀隆章  
主事 浅田 蛍  
主事 齋藤 匠  
主事 山崎 慧

○欠席者

1名（原田一敏）

○傍聴者

なし

- 1 開会、課長あいさつ
- 2 委嘱状交付
- 3 職員紹介
- 4 議事

○委員長

それでは議事の進行に入ります。まず、審議の公開の可否についてです。事務局から説明をお願いします。

○事務局

佐倉市情報公開条例により会議は原則公開することになっております。また、公開する場合は、会議録につきましても市政資料室等に配架して公開すること

になります。

#### ○委員長

ご異議はございませんでしょうか。ないようですので、公開といたします。それでは、報告事項について、事務局から説明をお願いします。

#### ～事務局説明～（資料1～10参照）

- ・平成30年度事業報告について
- ・令和元年度事業計画について
- ・調査報告 圓應寺・千手院仏像調査、臼井田宿内砦跡発掘調査、田町愛宕神社神像等調査

#### ○委員長

ありがとうございます。調査報告が3件ございましたが、どれも興味深い調査かと思えます。ご調査いただいた委員、事務局の皆様、ありがとうございます。今後も調査を続けていただき、いずれは市内の悉皆調査にも繋がれば良いと思います。

報告事項についてご質問・ご意見はございますか。

ないようですので、審議事項に移りたいと思います。事務局から説明をお願いします。

#### ○事務局

宝樹院のサザンカの指定申請について説明させていただきます。経緯ですが、昨年1月に、佐倉市上座にございます宝樹院のご住職から境内木であるサザンカの保存について相談を受けました。このサザンカは昭和60年に公園緑地課に保存樹として名木・古木に選定されているとのことです。ご住職によりますと、数年前の台風で枝が折れて樹勢が弱ってしまい、樹木医に見てもらったところ、全国でも稀に見る非常に大きなサザンカであることがわかり、指定文化財にできるのではないかと考えたとのことです。この相談を受けまして、文化財審議会委員の原先生に事前調査をお願いしました。全国的にも珍しいサザンカの古木であり、多くの花をつける名木としての価値が高いというご意見をいただいております。また、サザンカに関する伝承が残ってしまっていて、寺院創建時に臼井城主でありました臼井興胤公の御手植えのサザンカといわれています。ただ、寺院の縁起や資料では確認されていないようです。また、伝承通りなら樹齢600年以上となるはずですが、原先生によりますと樹齢300年程度ではないかとのことです。

このような経緯があり、令和元年5月21日付けで宝樹院ご住職より指定申請書が提出されましたので、よろしくご審議いただければと思います。本日はこれから現地に移動しまして、サザンカの調査をしていただきたいと思います。

○委員長

ありがとうございました。現地調査の前にこの場でご質問・ご意見はございますか。

○A委員

事務局からの説明に補足させていただきます。サザンカは日本に野生のものもありますが、成長が非常に遅く、大木になることはほとんどありません。宝樹院のサザンカはかなり大きなものです。サザンカは様々な園芸品種が作られており、宝樹院のサザンカは赤い花が咲くと聞いていますが、野生のサザンカの花は白ですので、なんらかの園芸品種かと思います。品種名がわかればいつごろのものかわかるのではないかと思います。よく手入れされた名木ですが、逆に手入れしすぎて少し弱っているという可能性もあります。いずれにせよ非常に立派な樹木です。

○委員長

市の指定文化財候補として審議に値するというご意見でよろしいでしょうか。

○A委員

はい。

○委員長

ありがとうございます。このあと現地で詳しくご説明いただき、皆様からご意見等いただければと思います。

現地調査の前に、その他について事務局から説明をお願いします。

○事務局

平成29年度の第一回文化財審議会で、佐倉市青菅にあります設楽家住宅という農家住宅について調査報告をさせていただいております。調査の際には図面等も作成しており、江戸時代初期の建築として非常に貴重ということで、千葉県文化財審議会に審議していただくことになりました。まず県の文化財に指定し、今後は国の文化財指定にすることも考えられていたところですが、建物を使用していないため保存状態が悪く、今後どのように保存していくかというこ

とを明確にしなければ県指定は難しいという意見がありました。今後、文化課と所有者で保存の方法や指定について話し合っていきたいと思います。

○委員長

ありがとうございます。それでは会場を移動し、現地調査に移りたいと思います。

宝樹院へ移動、現地調査

○事務局

今回は市文化財指定のための現地調査ですが、今後県指定も考えられるような貴重な樹木です。枝も綺麗でよく手入れされています。

○A委員

今後サザンカの種類についても調べていきたいです。

○事務局

花が咲く時期でなければ種類はわからないのでしょうか。

○A委員

私ではわかりません。園芸の専門家に種類を見てもらえば詳しい年代がわかる可能性もあります。

○事務局

調査と並行して指定に向けた手続きを進め、次回詳細な部分も審議していただきたいと思います。

○委員長

委員の皆様からなにかご質問等がありますか。

○B委員

花は大きいのでしょうか。

○住職

普通の大きさで、ピンク色の一重の花が咲きます。木の一部には、治療や乾燥防止措置をした部分もあります。

○A委員

枝が折れたのはいつですか。

○住職

昭和20年代の大雪のときです。十年程前に大風が吹いたときに落ちた枝もあります。

○委員長

他にお聞きしたいことはありますか。なければ、この件についてはまた次回詳しくご審議いただきたいと思います。サザンカ以外に、建物の中もお見せいただけるとのことですので、ご案内いただきます。

観音堂、本堂を見学

5 閉会